

4 年	単元名	自分の考えをつたえるには ～ 遊園地か海水浴か ～	2 時間
単元の目標	① 文章を書くときの組み立て「はじめ」「中」「終わり」を確認する。 ② 書こうとすることの中心を明確にし、理由や事例を挙げて書く。 ③ 友達の意見文を聞き、感想を持つ。		
主な学習活動	1. 学習課題「自分の考えがはっきりつたわる意見文を書こう」をつかむ。 2. 教科書で学習内容を確認しながら、意見文のテーマである「夏休みに家族で行くなら、遊園地と海水浴のどちらがいいか」を考え、意見を出し合う。 3. 文章の組み立てを確認する。 4. 緑のカード 1 枚とピンクのカード 4 枚を配布する。緑のカードには自分の意見を、ピンクのカードには、その理由を一つずつ書く。書きあがったら、ピンクのカードを理由の強い順から並べ、1～3 枚目を意見文に使うことを伝える。 5. ワークシート(「バリエーション 2 ワークシート」参照)を配布し、自分の意見と理由を書いていく。このとき、理由とともに、事例や経験談などを付け加えることを確認する。 6. 意見文を聞き合う。友達の意見文に対して、配布した「なるほど!」カードと「行ってみたい!」カードのどちらかを貼り付ける。 7. 学習を振り返る。		

【 追記 】

- 生徒数が 3 名であったため、グループに分けて活動することは不可能であった。文章を書く前に、全員でなるべくたくさんの意見が出し合えるよう、時間をとった。
- 生徒が興味を示すように、写真や絵を表示したり、色のカードを使ったりした。
- 当日の家庭学習として、違うテーマで同じ意見文を書く課題を出した(添付 2 参考)。授業では、「理由が三つあります。一つ目は～」という書き方に対して、宿題では、「なぜかという～」というように違う表現を学習。また、テーマにある「キャラ弁」は、音読課題にも出てくるため、関連付けた。